

産婦人科

■井上 裕美 副院長，産婦人科部長

日本産科婦人科学会専門医，
日本産科婦人科内視鏡学会理事及び技術認定指導医，日本内視鏡外科学会技術認定医，
日本婦人科腫瘍学会指導医，
産婦人科手術懇話会世話人，
日本救急医学会専門医及び認定医，
日本女性医学会暫定指導医，
神奈川内視鏡研究会世話人，
F-LUTS&PF Meeting世話人，
日本女性骨盤底医学会幹事，
神奈川県産科婦人科医会周産期医療対策部部員
(2005/4/1-)，
NPO法人日本助産評価機構実践評価部評議員，
IUGA（国際婦人泌尿器学会）会員，
ISPP (International Society for Pelviperineology)学
会Faculty，日本周産期新生児学会会員，
日本臨床細胞学会会員，
日本産科婦人科・小委員会メンバー

■木幡 豊 産婦人科部長

日本産科婦人科学会専門医，
日本産婦人科内視鏡学会，医学博士

■日下 剛 産婦人科部長

日本産科婦人科学会専門医，
日本周産期新生児学会，日本不妊学会，
日本人類遺伝学会，周産期学，医学博士

■福田 貴則 産婦人科部長

日本産科婦人科学会専門医，
日本周産期新生児学会会員，
日本婦人科腫瘍学会会員，
日本内視鏡学会会員及び技術認定医，
日本内視鏡外科学会技術認定医，
日本がん治療認定医，

神奈川内視鏡研究会世話人

■菱川 賢志

日本産科婦人科学会専門医，
日本周産期新生児学会会員，
日本婦人科腫瘍学会会員，
日本内視鏡学会会員及び技術認定医，
日本内視鏡外科学会技術認定医，
日本がん治療認定医

■門間美佳

日本産科婦人科学会専門医

■鵜澤 芳枝

日本産科婦人科学会専攻医

■市田 知之

日本産科婦人科学会専攻医

■大沼 一也

日本産婦人科学会専攻医，
日本臨床細胞診学会専門医

■久保 唯奈

日本産科婦人科学会専攻医

■相原 百合

日本産婦人科専攻医

■渡邊 零美

日本産科婦人科学会専攻医

■関口 由紀（非常勤）

日本泌尿器科学会専門医，
医学博士

■槍澤 ゆかり（非常勤）

日本産科婦人科学会専門医，
日本思春期学会，医学博士

■亀井 潤子（非常勤）

日本産科婦人科学会専門医，医学博士

- ①日本産科婦人科専攻医研修病院
- ②日本婦人科腫瘍学会専門医制度指定修練施設
- ③日本産科婦人科内視鏡学会認定研修施設

はじめに

2015年は「イスラム国」の日本人殺害事件から始まり、北陸新幹線開業、そして後半は安全保障関連法案、マンション杭データ偽装事件、TPP（環太平洋経済連携協定）、そして最後にはノーベル賞の2人日本人受賞で幕を閉じた。でも、産科医療者はシャロット王女を出産した当日に退院を果たしたイギリスのキャサリン妃に目が向けられた。産後直後であるにも関わらず、同妃が美しく爽やかに退院できたことに。

湘南鎌倉総合病院産婦人科では、4月には我々の産婦人科チームに以前湘鎌のレジデントだった菱川賢志先生がスタッフとして戻って来てくれることになり、産科領域は充実される事となった。湘南藤沢徳洲会から3年目の相原百合先生が、当院から赤穂史帆先生が専攻医として仲間に加わった。暮れには大沼一也先生が加わり、湘南鎌倉の産婦人科チームはオンコロジーの方面にも更なる良いケアを提供出来るような勢いとなった。

産婦人科チームは4月からNICUが閉鎖となり、湘南藤沢徳洲会の新生児科のチーム（内田小児科部長の協力のもと）と新たな協力体制をとる事になった。

また秋からは元都立墨東病院の新生児科の部長の渡辺とよ子先生に応援してもらえる事になり、併行して鎌倉山崎にできるバースクリニックの準備を開始し、秋からは新専門医制度の募集が始まり、第1次審査で暫定的な新たな基幹病院となる事が決まった。

分娩と手術に関して

2015年の分娩数は773件、そのうち帝王切開は122

件（16%）だった。経膈分娩は651件（84%）、前回帝王切開の経膈分娩トライは36件そのうち経膈分娩成功は32件（88.9%）で、残念ながら件は途中帝王切開に移行した。全体で子宮破裂等の合併症はなかった。会陰切開は13件（1.9%）で殆どの妊婦さんは会陰切開なしにお産が行なわれている事がわかる。骨盤位分娩は2件だった。双胎の経膈分娩は3件だった。そして陣痛開始から退院まで原則として助産師さんだけがお産のサポートする助産師のお産は116件（15%）だった。

婦人科手術は合計590件、うち腹腔鏡下手術が255件、子宮鏡下手術が57件（MEA10件含む）、癌の手術が51件（腹腔鏡下体癌6手術含む）、TFS（骨盤臓器脱のメッシュ手術）が55件、SSLF（骨盤臓器脱の非メッシュ手術）が16件だった。（2015年1月～2015年12月）

産婦人科業績2015年

(1) 学会・研究会 座長・発表

- 1) 渡邊零美, 井上裕美, 久保唯奈, 鶴澤芳江, 市田知之, 門間美佳, 福田貴則, 日下剛, 木幡豊: 自然分娩後の子宮破裂の1例. 第43回 湘南地区病院産婦人科研究会, 湘南鎌倉総合病院講堂, 2015, 2.
- 2) 鶴澤芳江, 井上裕美, 渡邊零美, 久保唯奈, 門間美佳, 福田貴則, 日下剛, 木幡豊: PCPS使用にて救命しえた羊水塞栓症の1例. 第43回 湘南地区病院産婦人科研究会, 湘南鎌倉総合病院講堂, 2015, 2.
- 3) 井上裕美: ワークショップ 骨盤底機能から考える妊娠・出産と産後のQOL 骨盤底を理解するインテグラル理論. 日本助産学会 第29回学術集会, 大井町きゅりあん, 2015, 3.
- 4) 井上裕美: 「生理的な自然な妊娠と出産は本当

- に将来の尿失禁に影響するか？」 骨盤底機能から考える妊娠・出産と産後のQOL 骨盤底を理解するインテグラル理論. リプロダクティブ・ヘルスケア/助産学領域「助産の技再考パート」定例研究会, 神奈川県立保健福祉大学「看護共同研究室」(教育研究棟3階) KUHS, 2015, 5.
- 5) 小保方和彦¹⁾, 程島就¹⁾, 手島伸一¹⁾, 井上裕美¹⁾, 清川貴子²⁾: 子宮頸部原発腺様嚢胞癌の1例. 第56回日本臨床細胞学会総会(春期大会), 島根県松江, 2015, 6. ※¹⁾(湘南鎌倉総合病院, ²⁾東京慈恵会医科大学)
- 6) 渡邊零美, 井上裕美, 日下剛, 木幡豊, 福田貴則, 門間美佳, 菱川賢志, 市田知之, 鶴澤芳江, 外山唯奈, 相原百合, 赤穂史帆. 第51回日本周産期新生児学会学術講演会, 博多, 2015, 7.
- 7) 井上裕美(座長): 一般演題 腹腔鏡下仙骨腫固定術. 第16回 日本女性骨盤底医学会学術集会, 2015, 8.
- 8) Hiromi Inoue¹⁾, Yutaka Kohata¹⁾, Tuyoshi Kusaka¹⁾ Takanori Fukuda¹⁾, Mika Monnma¹⁾, Tomoyuki Ichida¹⁾, Yoshie Uzawa¹⁾, Yuuna Toyama¹⁾, Yuri Aihara¹⁾, Shiho Akou¹⁾ and Yuki Sekiguchi²⁾: Tissue Fixation System (TFS) sling to repair pelvic organ prolapse –A follow up for 5-years after TFS surgery and finger assisted TFS surgery . ISPP 4th-5th September 2015, Istanbul, 2015, 9.
¹⁾OB& GYN Department and Urogynaecology Center, Shonan Kamakura General Hospital
²⁾ Yokohama Luna Ladys clinic
- 9) 福田貴則, 井上裕美, 日下剛, 木幡豊, 門間美佳, 菱川賢志, 市田知之, 鶴澤芳江, 外山唯奈, 渡邊零美, 相原百合, 赤穂史帆: 子宮頸部に発生したadenoidcystic carcinomaの1例. 第57回 日本産科婦人科腫瘍学会学術講演会, 盛岡, 2015, 8.
- 10) 福田貴則, 井上裕美, 日下剛, 木幡豊, 門間美佳, 菱川賢志, 市田知之, 鶴澤芳江, 外山唯奈, 渡邊零美, 相原百合, 赤穂史帆: 当院における腹腔鏡下子宮体癌手術の導入と開腹手術の比較. 第55回 日本産科婦人科内視鏡学会学術講演会, 横浜, 2015, 9.
- 11) 菱川賢志, 井上裕美, 日下剛, 木幡豊, 福田貴則, 門間美佳, 市田知之, 鶴澤芳江, 外山唯奈, 渡邊零美, 相原百合, 赤穂史帆: 希釈バゾプレシン局中と術中自己血回収装置を使用した腹膜妊娠の1例. 第55回 日本産科婦人科内視鏡学会学術講演会, 横浜, 2015, 9.
- 12) 井上裕美(ワークショップ3座長): 骨盤臓器脱に対する腹腔鏡下手術—安全性と治癒予後を考える—. 第55回 日本産科婦人科内視鏡学会学術講演会, 横浜, 2015, 9.
- 13) Yuna Kubo¹⁾, Hiromi Inoue¹⁾, Utaka Kohata¹⁾, Tuyoshi Kusaka¹⁾, Takanori Fukuda¹⁾, Mika Monnma¹⁾, Tomoyuki Ichida¹⁾, Yoshie Uzawa¹⁾, Yuri Aihara¹⁾, Shiho Akou¹⁾ and Dr Katumata (日本医大) and Kadotani (pharmacist): A RARE CASE OF PECOMA WITH COMPLETE REMISSION BY EVEROLIMUS TREATMENT. ESGO (the European Society of Gynecological Oncology) e-poster, Nice France, 2015, 10.
- 14) 井上裕美(座長): 特別講演「子宮内膜症治療におけるホルモン製剤と血栓症—安全に治療をおこなうためのポイント—(演者 浜松医療センター院長, 小林隆夫)」。神奈川子宮内膜症研究会, 横浜, 2015, 10.
- 15) 井上裕美: 「お産とはなにか マイクロビオー ム パースクリニックについて」。第16回 いいお産の日 湘南 いいお産の日実行委員会,

-
- 平塚 双葉幼稚園, 2015, 11.
- 16) 井上裕美: 教育講演「産前産後のケアにおけるリスク管理 (メディカルスクリーニング)」とバースクリニックについて. 産後リハビリテーション研究会, 向ヶ丘遊園 多摩市民会館, 2015, 11.
- (2) 論文、翻訳、教科書、エッセイ等発表
- 1) Hiromi Inoue, Yutaka Kohata, Yuki Sekiguchi, Tuyoshi Kusaka. The TFS minisling restores major organ prolapse and symptoms in aged Japanese women by repairing damaged suspensory ligaments-12-48 month data Pelviperineology (www.pelviperineology.com). Vol34, N3,79-83 2015.
- 2) 井上裕美. 産科の電話相談のポイントとその注意点 特集 周産期の電話相談—テレフォントリアージ. 総論 周産期医学2015: 1501-3, Vol45, o11, 2015, 11.
- 3) 井上裕美. イメージできる解剖生理学 (共著). MCメディカ出版, 2016, 1.
- (3) 性教育講演
- 1) 長谷川充子 (湘南厚木病院), 井上裕美: 性教育 生命の尊重. 鎌倉市腰越中学 中学構内マリーナ, 2015, 2.
- 2) 長谷川充子 (湘南厚木病院), 井上裕美: 性教育 生命の尊重・男女の共生. 鎌倉市岩瀬中学 多目的教室, 2015, 2.
- 3) 長谷川充子 (湘南厚木病院), 井上裕美: 性教育 命の大切さ, 鎌倉市大船中学体育館, 2015, 3.
- (4) 講義・講演・研修会出席
- 1) 湘南鎌倉総合病院産婦人科主催: 2演題. 第43回 湘南地区病院産婦人科研究会, 講堂, 2015, 2.
- 2) 井上裕美. 慶応大学医療看護学部 (28単位), 2015, 3.
- 3) 井上裕美. 神奈川県保健福祉大学 助産科 (24単位), 2015, 4.
- 4) 井上裕美. 神奈川県衛生看護学校 第1看護学科 (6単位), 2015, 6-7.
- 5) 第44回 湘南地区病院産婦人科研究会 (藤沢市民病院主催) 参加, 2015, 6.
- 6) 長谷川充子 (湘南厚木病院), 井上裕美: 「母子保健 (フランス語圏アフリカ セネガル) 研修」の講師 JICA依託. 湘南鎌倉総合病院, 2015, 8.
- 7) 木幡豊 (一般講演座長). 湘南鎌倉漢方セミナー, 2015, 9.
- 8) 井上裕美. 神奈川県衛生看護学校 第2看護学科 (4単位), 2015, 11.
- 9) 長谷川充子 (湘南厚木病院), 井上裕美. 「母子保健 (フランス語圏アフリカ、セネガル) 研修」の講師 JICA依託, 湘南鎌倉総合病院, 2015, 11.
- 10) 第45回 湘南地区病院産婦人科研究会 (茅ヶ崎市立病院主催) 参加, 2015, 11.
- 11) 日下剛. 積善会看護学校 (5単位)
- (5) その他講演等
- 1) 第13回 F-LUT& PF Meeting, 低活動膀胱セッション 座長, 東京カンファレンスCenter, 2015/3/14
- 2) Elman News User 紹介, 湘南鎌倉総合病院産婦人科, 2015, 3.
- ◆Ellman NEWS vol.14
(http://www.ellman.co.jp/topic_news/news_detail.php?news_uk=23)
- 3) 福田貴則: 公開講座 子宮体がんの腹腔鏡手術～

病気の基礎知識と手術の実際について～. 2015年5
月より毎月

4) 日下剛：公開講座 お産に関して. 2015年5月より
毎月

(6) 院外講師を招いての湘南鎌倉レクチャー

1) 菊池公義先生：第1回 婦人科腫瘍カンファレン
ス分子標的薬. 2015, 2.

2) 第2回婦人科腫瘍カンファレンス:leiomyosarcoma
発表

3) 佐藤智紀：筋腫核出後，病理より判明した症例

4) 相原百合：leiomyosarcomaの1例

5) 菊池公義先生:ASCOの話(コメントとレクチャー)

6) 川崎市立病院産婦人科の子宮鏡の世界的権威の
林先生のレクチャー，2015，8.

7) 第3回 婦人科腫瘍カンファレンス. 手島伸一先
生をはじめとする病理スタッフの参加. 2015, 9.